【取扱説明書】

USB メモリデータロガー

※本書は事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
　よくお読みの上、製品を安全にご使用ください。
※お読みになった後はいつでも確認できるように製品のそばに保管ください。

日本スターテクノ株式会社

Rev.1.1 2014.6.3 -J

■ 改定履歴

改定日付	版数	改定内容
2014/06/03	第 1 版	初版

■ 目次

1. 安全にお使いいただくために 2
2. 保証期間について 2
3. 付属品の確認 3
4. 概要と特徴 3
   4.1. 概要 3
   4.2. 特徴 3
5. 各部の名称とその機能 4
6. 接続とピン配置 5
7. 操作 6
   7.1. ログの準備 6
   7.2. ログの開始 6
      7.2.1. ファイル名について 6
      7.2.2. ファイル保存について 6
   7.3. ログの停止 7
   7.4. ログデータ 7
   7.5. カレンダーの設定 8
   7.6. 通信速度の設定 9
   7.7. 内部 LED 10
8. 仕様 10
9. 外形寸法図 11

1. 安全にお使いいただくために

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。製品を安全にご使用いただくため、下記の注意事項と本取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

- 電源電圧は仕様範囲内で使用してください。
- 負荷は定格以内で使用してください。
- 直射日光はさけて使用してください。
- 定格を越える湿温度や結露しやすい場所では使用しないでください。
- 本体を落としたり振動を与えたりしないでください。
- 本体に金属粉、ほこり等が入らないようにしてください。
- 本体に水、石油等の液体が入ったり、塗ったりしないようにしてください。
- 電源配線中、通電中は感電等の事故に注意してください。
- 電源を入れた状態で分解したり内部に触れたりしないでください。

2. 保証期間について

納入品の保証期間は引渡し日より 1 年間です。この期間中に発生した事故で、明らかに弊社が原因と判断される場合は無償で修理、または新品と交換させていただきます。

お問い合わせ先

日本スターテクノ株式会社
Japan Star Techno Co.,Ltd.

E-mail: support@j-startechno.com
http://www.j-startechno.com

【東京本社】　〒105-0013 東京都港区浜松町 2－2－11 廣瀬ビル 3F
TEL.03-6432-4006 / FAX.03-6432-4010
【大阪営業所】　〒542-0072 大阪府大阪市中央区高津 1－9－10 サムティインテリジェンスビル 407
TEL.06-6777-5257 / FAX.06-6763-5258

3. 付属品の確認

本製品には本体の他に下記の付属品が同梱されていますのですべて揃っているかをご確認ください。
万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は取扱店、または弊社までご連絡ください。

（1）取扱説明書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（2）通信ケーブル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（3）AC 電源アダプタ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（4）お客様指定の付属品（ご指定の無い場合はありません）

4. 概要と特徴

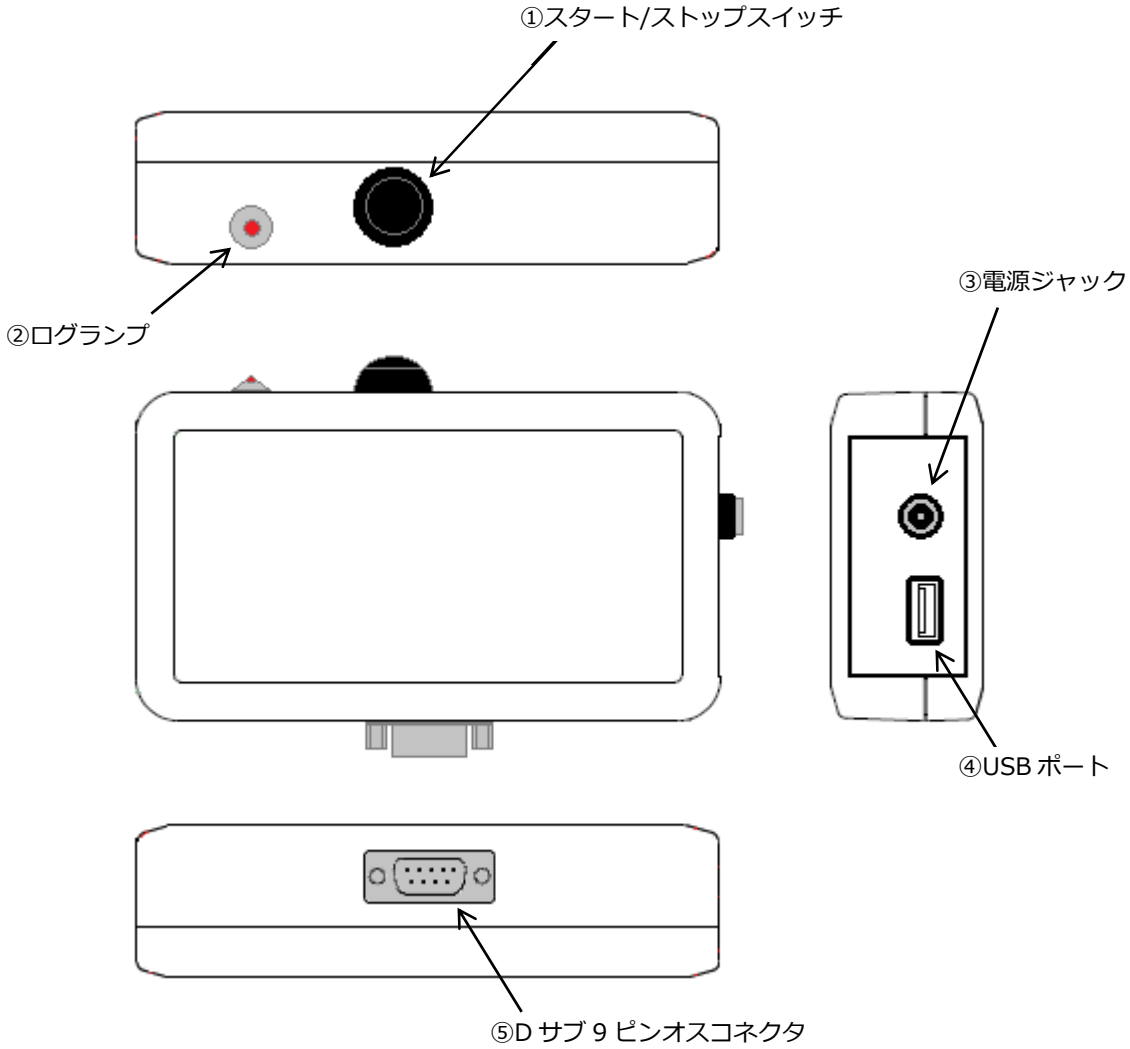
4.1. 概要

RS-232C 通信により指示計からデータを取得し、USB メモリにデータをロギングするデータロガーです。

4.2. 特徴

・通信ケーブル 1 本で簡単接続。
・市販の USB メモリが使用可能。
・スイッチ 1 つでログ開始／停止の簡単操作。
・時計内蔵で取得時間も同時に記録。
・CSV 形式で保存するので Excel などのソフトウェアでの編集が可能。

5. 各部の名称とその機能



①スタート／ストップスイッチ

ロガーの開始／停止を行います。

※USB メモリが挿入されていない場合、ログは開始されません。

②ログランプ

ロギング中に点灯します。また、USB メモリの容量フル時やエラーが発生した場合は点滅します。

③電源ジャック

電源を供給します。電源電圧は 9～１５VDC です。付属の AC 電源アダプタをご使用ください。

④USB ポート

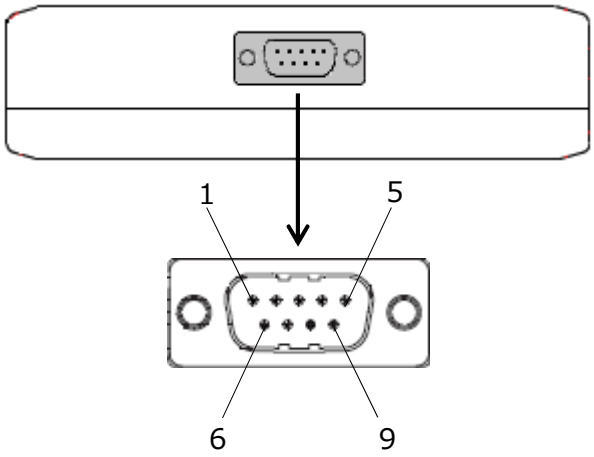
USB メモリを挿入します。

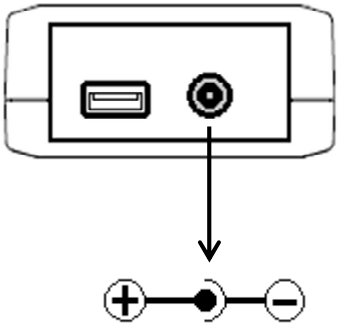
＜注意＞他の USB 機器を接続しないでください。故障の原因となります。

⑤D サブ 9 ピンオスコネクタ

通信を行います。付属の通信ケーブルをご使用ください。

6. 接続とピン配置





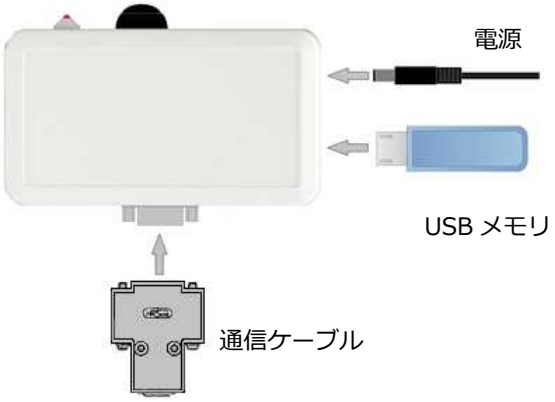
1	N.C.
2	受信
3	送信
4	N.C.
5	GND
6	N.C.
7	N.C.
8	N.C.
9	N.C.

【接続例】

7. 操作

7.1. ログの準備

・通信ケーブルで機器と接続します。
・電源を入れます。
・USB メモリを挿入します。



7.2. ログの開始

・スタート／ストップスイッチを押します。ログランプが点灯し、データログを開始します。
保存ファイルはログ開始時に自動生成します。

7.2.1. ファイル名について

ファイル名は現在の 日(2 桁)時(2 桁)分(2 桁)連番(2 桁).csv となります。

例 1. 2014 年 6 月 3 日 15 時 21 分の場合
03152100.csv

例 2. 上記の同じ時間にもう 1 つファイルを生成した場合
03152101.csv
連番は 00～09,0A,0B～0Z,10,11～ZZ となります。

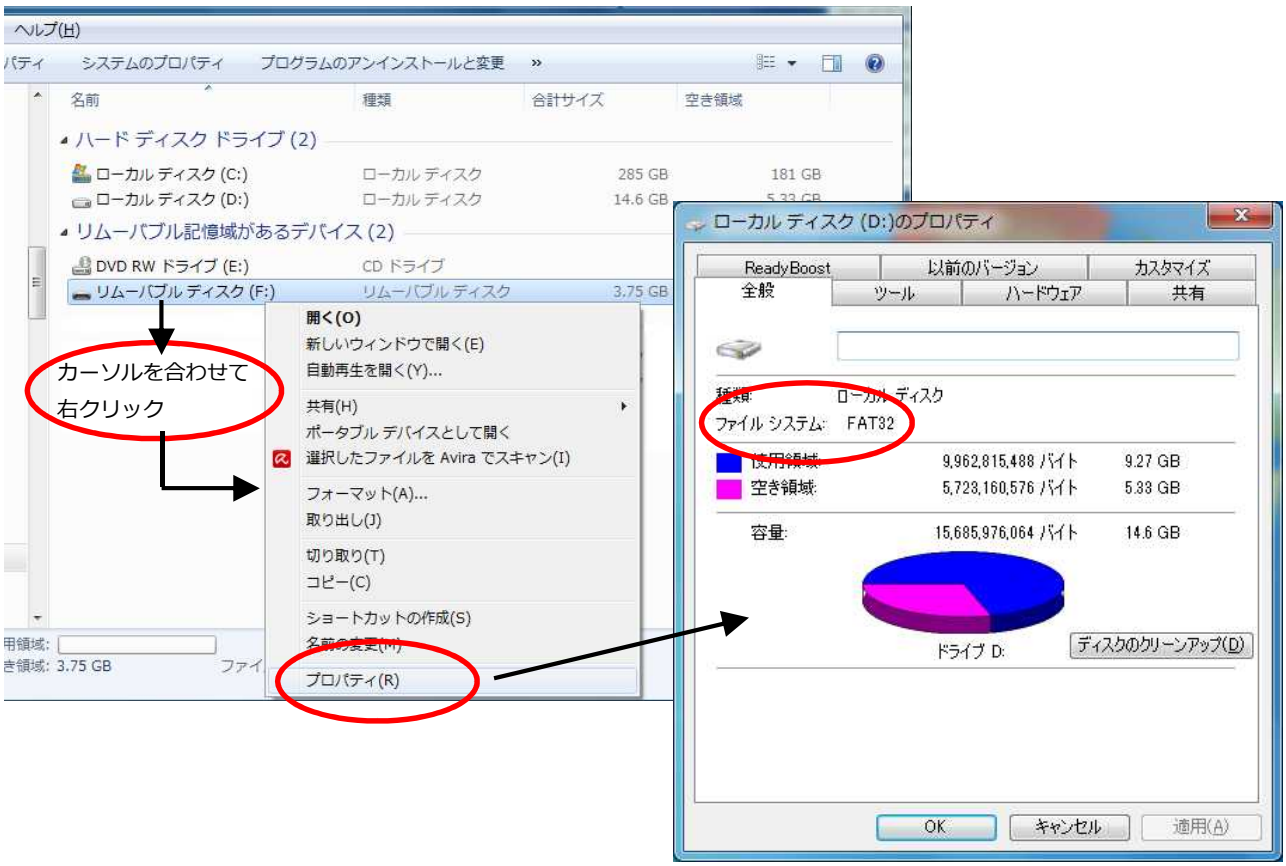
7.2.2. ファイル保存について

ログファイルはルートディレクトリに保存されます。

[保存ファイル数]
USB メモリのフォーマットが FAT16 の場合：512 ファイル
USB メモリのフォーマットが FAT32 の場合：65535 ファイル

※USB メモリの容量がフル、またはエラーが発生した場合はログランプが点滅します。

[ファイルシステムの確認方法]



7.3. ログの停止

・ログ中にスタート／ストップスイッチを押します。ログランプが消灯し、データログを停止します。

<注意>

ストップスイッチを押した後に USB メモリを抜く場合、ストップスイッチを押したすぐは USB メモリがアクセスしている場合がありますので USB メモリのランプ等を確認してから抜いてください。途中で抜いた場合、データおよびファイルが破損するおそれがあります。

7.4. ログデータ

データは CSV 形式で保存されていますので Excel などのソフトウェアで編集も可能です。

[保存データ]

	A	B	C	D	E	F
1	2014/3/1	10:03:47	101.70	4039		
2	2014/3/1	10:03:48	101.70	4140		
3	2014/3/1	10:03:49	101.70	4242		
4	2014/3/1	10:03:50	101.70	4343		
5	2014/3/1	10:03:51	101.70	4444		
6	2014/3/1	10:03:52	101.68	4547		
7	2014/3/1	10:03:53	101.70	4649		
8	2014/3/1	10:03:54	101.70	4750		

データは左から日付、時間、ch1 表示データ、ch2 表示データ

7.5. カレンダーの設定

カレンダーの設定は出荷時に行っていますが、再度設定が必要な場合は以下の手順で設定を行ってください。

①メモ帳などで空のファイルを作ります。

②先ほど作った空ファイルのファイル名を変更します。
ファイル名を 00+西暦年下位 2 桁+月 2 桁+日 2 桁.ymd としてください。
日付設定ファイルとなります。
例. 2014 年 6 月 3 日の場合　->　00140603.ymd

③再度、空ファイルを作ります。

④ファイル名を曜日 2 桁＋時 2 桁＋分 2 桁＋秒 2 桁.hms としてください。
時間設定ファイルとなります。
例. 火曜日、16 時 55 分 00 秒の場合　->　02165500.hms
※時間は 24 時間制で指定
※曜日：0=日　1=月　2=火　3=水　4=木　5=金　6=土

⑤作成したファイルを USB メモリにコピーします。

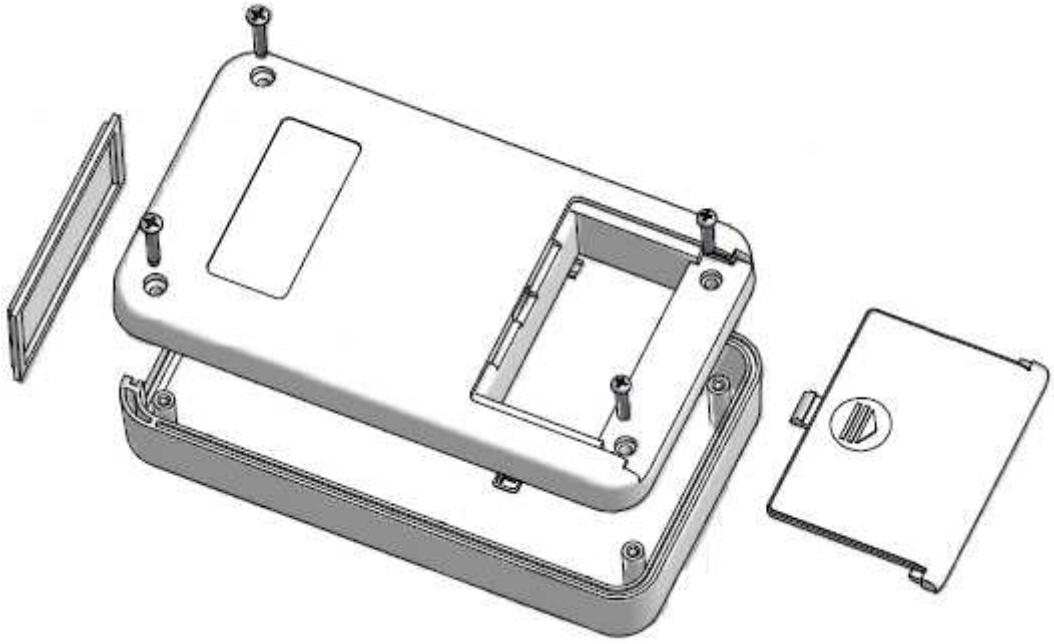
⑥日付、時間設定ファイルの入った USB メモリをデータロガーに挿入します。ファイル名からカレンダーを設定します。

<注意>
カレンダーを設定後、日付、時間ファイルを自動消去します。ファイルが消去されていない場合はカレンダーの設定を失敗、またはファイル名の形式が誤っている可能性がありますので再度確認を行ってから設定を行ってください。

7.6. 通信速度の設定

出荷時、通信速度は 9600bps の設定となっています。(指示計の初期値と同じとなっています)
通信速度を変更したい場合は、内部のディップスイッチの切替により変更が行えます。

①ケース底面のネジ 2 本を外します。
②電池カバーを取り外し、ネジ 2 本を外します。



③ケースを上面に向け、上蓋を開けます。
<注意> ケーブル配線がありますので断線等にご注意ください。
④基板上にディップスイッチがありますので、表 1 を参考に通信速度の設定を行ってください。

6	7	通信速度
OFF	OFF	2400 bps
ON	OFF	4800 bps
OFF	ON	9600 bps
ON	ON	19200 bps

表 1

⑤設定終了後、ケースを閉め、ネジで止めてください。

ディップスイッチの初期設定

1	2	3	4	5	6	7	8
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF

<注意>
ディップスイッチの設定は 6、 7 以外は初期設定のままで変更しないでください。

7.7. 内部 LED

内部基板に実装されている各 LED の状態です。

LED	状態
D1	プログラム動作中に点灯
D2	USB メモリ挿入中に点灯
D8	データ受信中に点滅
D13	リクエスト送信中に点滅
D17	ファイルオープン中に点灯
D18	ファイル書き込み中に点灯
D19	カレンダー設定中に点灯
D20	アクセスエラー、メモリ容量フル、ファイルオーバー時に点灯

8. 仕様

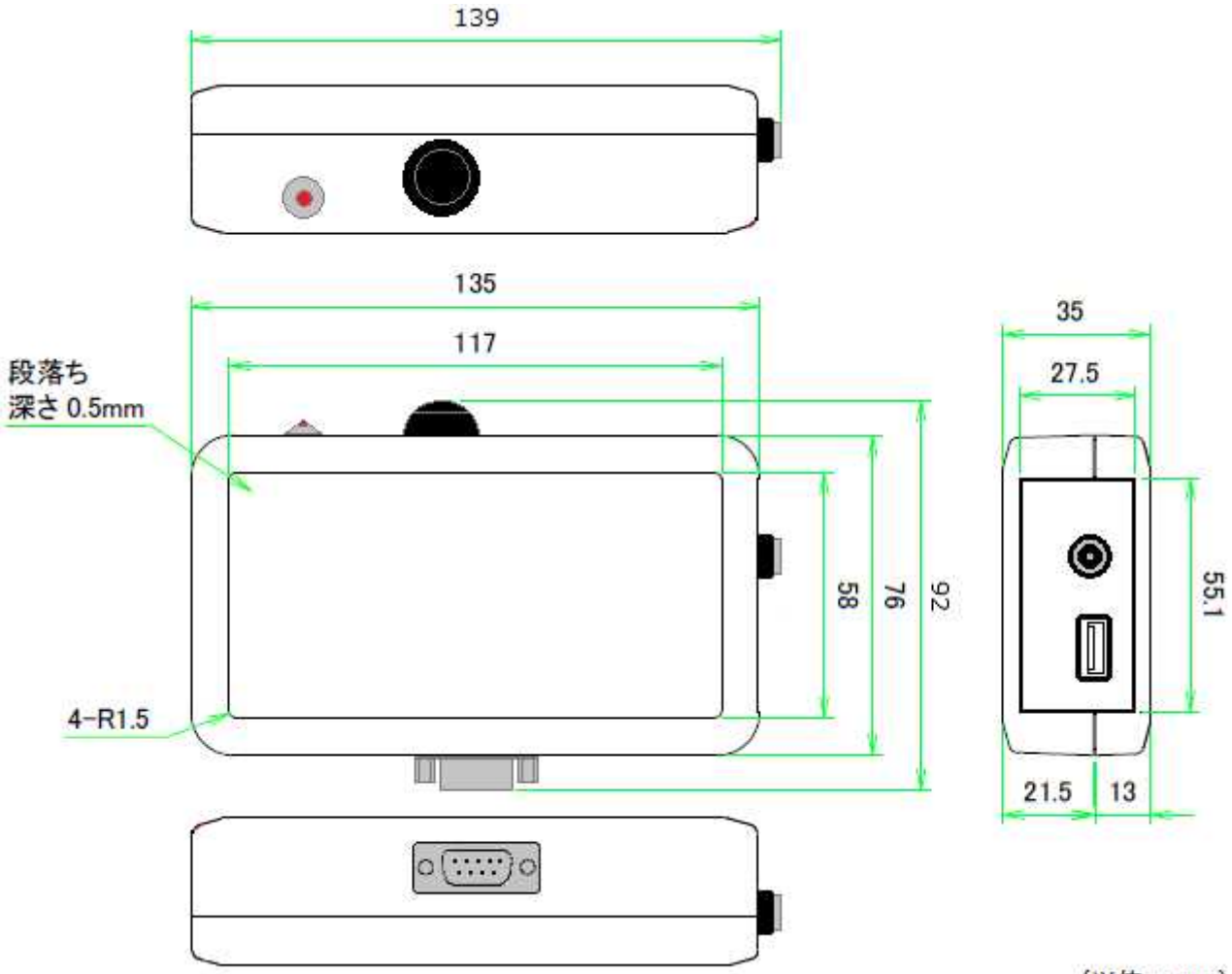
[ロガー部]

容量	32GB までの USB メモリ
ファイルシステム	FAT16、FAT32
取得方式	・スタートされてからストップされるまでのデータを取得 ・指示計から定周期で送信されるデータを取得。 周期は指示計で設定（0.1～99.9s）
保存方式	・CSV 形式で保存（年月日,時分秒,データ） ・ファイルはログ開始時に自動生成 ・ファイルはルートフォルダに保存 ファイルフォーマットが FAT16：最大 512 ファイル ファイルフォーマットが FAT32：最大 65535 ファイル ・1 ファイル最大 60000 行まで保存
カレンダー	RTC 搭載。電池によりバックアップ（単 3 電池 2 本付属） ※出荷時カレンダー設定済み
電源電圧	9～15VDC 100mA ※AC 電源アダプタ付属 90～264VAC（50Hz/60Hz）
外形寸法	W135×H35×D76 mm（突起部含まず）
重さ	220g
付属品	・通信ケーブル（D サブ 9 ピンメスコネクター－モジュラコネクタ）3m ・AC 電源アダプタ 90～264VAC（50Hz/60Hz）

[通信部]

通信規格	RS-232C
通信速度	2400/4800/9600/19200 bps　（ディップスイッチにより切替） 出荷時は 9600bps に設定
データビット	8 ビット
ストップビット	1 ビット
パリティ	無し
フロー制御	無し

9. 外形寸法図



（単位：mm）

※製品の仕様・外観等は改良のため、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。